

オンライン服薬指導分科会
SIG Online Medication Instruction
分科会長 狭間 研至
ファルメディコ株式会社

1. 分科会の目的

地域包括ケアの構築に向けて、薬剤師に求められる新たな役割を ICT の活用と共に検討し、多職種連携を図る。

2. 令和5（2023）年度活動実績と成果

第27回日本遠隔医療学会において、狭間研至 鈴木亮二の両名を座長として、分科会企画セッション（分科会2 2023年11月11日 第一会場 13:50-15:20）を開催した。

演者としては、大手通信会社の取り組み例を基調講演として共有した後、分科会メンバーから3名の演者がそれぞれの薬局での現状と課題、今後の展望について発表した後、総合討論を行った。

今後、インフラの整備が進むことを踏まえ、オンライン服薬指導についてはニーズが高まることが予想される一方、現状では、規模の大小を問わず、普及には課題があることが考えられた。その課題解決には、電子処方箋の普及により薬局店頭に行くことが不要になることに加え、調剤報酬改定、薬剤師が新たな取り組みに従事できるような業務内容の見直しが必要であると考えられた。

3. 令和6（2024）年度活動計画

第28回日本遠隔医療学会において、分科会セッションを開催し、各委員の進捗を考えるとともに、厚労省から担当者を招いて、薬局DXについての意見も伺いながら、今後の展望を考える機会を持つ。